

# 平成28年第3回定例会 一般質問内容一覧

日時 平成28年9月2日（金曜日） 午前9時30分～

質問順 1番から5番まで

場所 新宮町役場 3階 議場

質問順	氏名	質問事項	具体的質問内容	答弁者	備考
1番	庵原 伸一 議員	1) 小中学校の夏休み短縮の考えは	<p>学校教育法施行令によると、公立学校の夏休みなどの期間は、市町村の教育委員会の裁量で決めることができる。</p> <p>福岡市は平成28年度から小学校、平成29年度からは中学校の夏休みの短縮を決定し、九州各地でこの傾向が広がりを見せている。</p> <p>新学習指導要領の実施は、授業の時間数を増やし、学ぶ内容を充実させることが目的で、保護者からは「規則正しい生活が守られる」と歓迎する声がある一方、一部の保護者は「夏休みは通常ではできないことに挑戦するチャンス、授業時間を増やしても良い学校教育ができるとはかぎらない」との指摘もある。</p> <p>本町も平成27年度に幼稚園・小中学校の全校に空調機器を設置することが決まっている。空調機器の整備は単に設置することが目的ではなく、夏季の学習環境を改善し、子供たちの力を伸ばすことこそ本来目指すべきところであると考えている。</p> <p>そこで、この機会に夏休みの期間を短縮し、さらなる学力の向上に向けて積極的に授業に取組むべきと考えるが、見解を伺う。</p>	教育長	
2番	松井 和行 議員	1) 西鉄新宮駅乗降客増加の施策と駅周辺整備は	<p>平成28年度～平成32年度までの第5次総合計画後期基本計画が策定されたところである。「第4章生活環境が充実し快適に暮らせるまち」の中で公共交通の充実とあり、西鉄貝塚線については今後、貴重な公共交通機関として乗降客の増加に努める必要があると述べられている。</p> <p>そのためには、乗降客や周辺住民の安全性を確保する必要があり、駅前周辺の整備等を再検討すべきと考えるが、次のことを伺う。</p> <p>1、乗降客の増加の施策は 2、駅周辺の歩道整備等の検討は 3、周辺道路における「ゾーン30」等の速度規制の導入は</p>	町長	
3番	大牟田 直人 議員	1) 中学校での子育てサロンの実施について	<p>県内の多くの自治体で、中学校で子育てサロンが実施されている。そういった子育てサロンでは休み時間の中学生と交流をしたり、中学校の家庭科の授業で子どもたちと関わったりしている。</p> <p>参加している中学生からは、「将来家庭を持ちたいと思った。」「育ててくれたことに感謝したい。」「といった声があり、子育て中の保護者からは「子どもたちの成長した姿をイメージできた。」「子育て中孤独を感じていたが、社会の役にたててうれしい。」「といった声があると聞く。</p> <p>新宮町でも中学校での子育てサロンの実施はできないか、見解を伺う。</p>	町長 教育長	
		2) 放課後の子どもの居場所づくりについて	<p>現在新宮町では、放課後に校庭で遊ぶことが可能であり、放課後の子どもの居場所となっている。しかしながら、一度帰宅してから学校に戻って来る必要がある。</p> <p>近隣の自治体では、ランドセルを学校に置いたまま、地域のボランティアの見守りのもと、校庭で遊ぶことができる事業を行っている学校もあり、たくさんの友達と、大人の見守りの中で、安心して遊ぶ子どもの居場所となっている。</p> <p>新宮町でもこのような取り組みができないか、見解を伺う。</p>	町長 教育長	
4番	田村 征司 議員	1) これからのまちづくりに積極的な指導力を	<p>第5次総合計画が進んでいるが、次の総合計画や将来を見据えたまちづくりについて、次の点を思うが町長の考えを伺う。</p> <p>①新宮町がさらに成長して行くためには、東部地域に新たなまちづくりをすすめることが必要であると考える。そのためには、都市計画道路三代的野線は全線開通が必要不可欠で県道筑紫野古賀線につながらないとまちづくりは遅れる恐れがある。事業は全町あげて取り組む必要があると思うが、その見解と事業の見直しは。</p> <p>②農業では売れる農作物の模索、漁業では漁獲量の減少、また高齢化、後継者不足の課題がある。農業従事者や漁業従事者の生活安定のための支援に積極的に取り組まないといけないと思うが、その見解は。</p> <p>③相島は確実に人口が減少しており今後が大いに懸念される。島民の協力を得て活気ある島の創生・振興計画に早急に取り組まないといけないと思うが、その見解は。</p> <p>④住民が山あり海あり豊かな環境を楽しめる（山遊び、バーベキューやキャンプ場等）レクリエーション施設が必要に思うが、その見解は。</p>	町長	
5番	上敏地 白馬 議員	1) フリーランスの移住受け入れ態勢の構築は	<p>本町は人口伸び率全国一になり、急激な人口増になっているが、東部地域、相島など人口減になっているところもある。</p> <p>現在、全国的にインターネットを活用して仕事をするフリーランスという働き方が急増しており、町内の人口減少地域への移住促進が図られるのではと考える。</p> <p>そこで、以下の見解を伺う。</p> <p>①フリーランス特区などを作り、積極的に受入ることはできないか。 ②フリーランスに転職する際、転入・転居時に必要となる各種手続きの案内や情報提供などのサービスが受けられるような支援窓口の設置はできないか。 ③相島に仕事で活用できる速度のインターネットの環境整備はできないか。</p>	町長	
		2) 地域活性化に関する情報共有の仕組み構築は	<p>本町では行政と町民協働のまちづくりを推進しているが、町民自らがアイデアを出し、また町内各種団体が交流し、相乗効果が期待できる仕組みがあればより強く進めることができると考える。そこで、以下の見解を伺う。</p> <p>①町内各団体に交流会を実施したり、情報共有と相乗効果が期待できる仕組みづくりは。 ②例えば、おもてなし協会を核として、団体間をつなぐような仕組みづくりはできないか。 ③町内の活動事例や成功事例、他市町村などの地域活性化の成功事例などをまとめたネット上での事例集の製作はできないか。</p>	町長	

※質問事項、具体的質問内容については、原文のまま記載しています。

議会事務局

※役場、シーオーレ新宮、そびあしんぐうにおいて、議会中継を行っています。ぜひ一度ご覧ください。

※お手元のパソコンから新宮町議会にアクセスしてください。議会中継・録画配信を行っています。ぜひご覧ください。

※議場での傍聴を希望される方は、当日午前9時から**役場3階 議会事務局前**で受付を行っていますので、お越しください。

※詳しくは、役場議会事務局 TEL 963-1737（直通）までお問い合わせください。

議会の傍聴にお越しください。